

各 位

会 社 名 株式会社トラスト・テック
 代表者名 代表取締役社長 小川毅彦
 (JASDAQ・コード 2154)
 問合せ先 取締役管理本部長 伊藤博史
 電話番号 03-5777-7727

業績予想の修正に関するお知らせ

平成 21 年 2 月 5 日付けで「平成 21 年 6 月期第 2 四半期累計期間業績予想との差異及び通期業績予想の修正について」にて公表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

記

 1. 平成 21 年 6 月期 通期業績予想数値の修正
 (平成 20 年 7 月 1 日～平成 21 年 6 月 30 日)

(1) 連結業績

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A) (平成 21 年 2 月 5 日)	11,175	246	286	201	円 銭 10,581 60
今回修正 (B)	11,011	171	250	76	4,000 82
増減額 (B)-(A)	△163	△74	△35	△125	—
増減率 (%)	△1.5	△30.2	△12.5	△62.2	—
(ご参考) 前期実績 (平成 20 年 6 月期)	12,384	697	748	461	24,373 73

(2) 個別業績

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A) (平成 21 年 2 月 5 日)	8,804	62	119	611	円 銭 32,192 71
今回修正 (B)	8,004	△36	49	467	24,587 62
増減額 (B)-(A)	△799	△98	△70	△144	—
増減率 (%)	△9.1	—	△59.0	△23.6	—
(ご参考) 前期実績 (平成 20 年 6 月期)	5,764	110	333	322	17,011 56

2. 修正理由（連結及び個別）

業績予想の修正理由は以下のとおりです。

（技術者派遣事業）

技術者派遣事業においては、多くの顧客企業の新事業年度である4月以降での派遣契約の終了が想定以上に発生しました。また新規契約の伸びが鈍化いたしました。これにより、売上高予想は6,673百万円から528百万円減の6,147百万円（前年同期6,119百万円、前年同期比0.5%増）と修正いたします。

また、第3四半期以降の売上高の減少とともに、派遣スタッフの待機人件費の一時的な増加等により売上原価率が上昇しましたが、売上原価の見直しと販売費及び一般管理費の削減に努め、営業利益予想は324百万円から18百万円増の342百万円（前年同期549百万円、前年同期比37.7%減）と修正いたします。

（請負・技能労働者派遣事業）

請負・技能労働者派遣事業においては、4月以降に一人あたりの残業時間の増加が見られたものの顧客企業の減産の影響が想定以上に長引き、既存取引先における派遣スタッフ数は減員が続きました。しかしながら平成21年3月24日にラディアホールディングス・プレミア株式会社から株式会社T T M（株式会社P L Mから商号変更）を譲受したことにより、派遣スタッフ数は増加しました。

これにより、売上高予想は4,487百万円から365百万円増の4,852百万円（前年同期6,251百万円、前年同期比22.4%減）と修正いたします。

一方、既存取引先における売上高減少と、それに伴う派遣スタッフの退職時に取得する有給休暇のコスト増加等は想定以上となり、販売費及び一般管理費の削減が間に合わず、営業損失予想は73百万円から90百万円減の営業損失163百万円（前年同期は営業利益154百万円）と修正いたします。

以上により、連結の売上高予想は11,175百万円から163百万円減の11,011百万円（前年同期12,384百万円、前年同期比11.1%減）、営業利益予想は246百万円から74百万円減の171百万円（前年同期697百万円、前年同期比75.4%減）と修正いたします。

経常利益は、営業利益が171百万円の予想になることに加え、営業外収入の自社ビルの賃貸収入と待機となった派遣スタッフの雇用調整助成金により、連結の経常利益予想は286百万円から35百万円減の250百万円（前年同期748百万円、前年同期比66.6%減）と修正いたします。

当期純利益は、売上高の減少に伴い税引前当期純利益が低下したことに加え、税効果会計の適用による法人税等調整額が想定よりも多く計上されました。また予想時点（平成21年2月5日）では連結を見込んでいなかった株式会社T T M（平成21年3月24日買収）の利益に対する税金27百万円が加わり、連結における法人税及び法人税等調整額の合計は165百万円となりました。

これにより連結の当期純利益予想は201百万円から125百万円減の76百万円（前年同期461百万円、前年同期比83.5%）と修正いたします。

個別業績の修正に関しましても連結業績の修正理由と同じであります。

個別の売上高予想は 8,804 百万円から 799 百万円減の 8,004 百万円（前年同期 5,764 百万円、前年同期比 38.9%減）、個別の営業利益予想は 62 百万円から 98 百万円減の営業損失 36 百万円（前年同期は営業利益 110 百万円）、個別の経常利益予想は 119 百万円から 70 百万円減の 49 百万円（前年同期 333 百万円、前年同期比 85.3%減）と修正いたします。

なお、個別の当期純利益に関しまして、平成 20 年 10 月 1 日に連結子会社の旧株式会社トラスト・テックを合併し、合併に伴う「抱合せ株式消滅差益」として 505 百万円の特別利益が計上されております。個別の当期純利益予想は 611 百万円から 144 百万円減の 467 百万円（前年同期 322 百万円、前年同期比 45.0%増）と修正いたします。

（特別利益に関する詳細は平成 20 年 11 月 10 日公表「子会社の吸収合併による特別利益の発生に関するお知らせ」をご参照ください）

以上により、連結及び個別の通期業績予想を修正いたします。

本資料に記載されている事項は、本資料の発表日現在において入手可能な情報を前提としており、実際の業績は会計監査人の監査等の今後の様々な要因によって異なる可能性があります。

以 上